

Smart-telecaster™

Smart-telecaster™™ Zao App ユーザースガイド

株式会社ソリトンシステムズ

Smart-telecaster™ Zao App

「Smart-telecaster™™ Zao App」とは

Smart-telecaster™™ Zao App（以下、Zao App）は、スマートフォンにインストールして使用するアプリケーションです。

スマートフォンのカメラで撮影した映像を、スマートフォンで契約された Cellular 回線、および Wi-Fi を使用し、中継することができます。

Smart-telecaster™™ Zao（以下、Zao）および Smart-telecaster™™ Zao-S（以下、Zao-S）と互換性があり、Zao/Zao-S と同様に Smart-telecaster™™ HD View（以下、HD View）および Smart-telecaster™™ HD View Single（以下、HD View Single）、Smart-telecaster™™ Zao Cloud View（以下、Zao Cloud View）と接続可能です。

システム全体の構成



図 1 システム全体の構成

ご注意

- Zao/Zao-S および HD View, HD View Single, Cloud View については該当するユーザーズガイドをご参照ください。
- Smart-telecaster™™ Zao App ユーザーズガイドの記載内容は、お使いの「Zao App」のバージョンにより異なる場合がございます。
- 既に「Zao App」をお使いの場合は最新のバージョンをご利用ください。
- Smart-telecaster™™ Zao App ユーザーズガイドの記載内容は、予告なく変更する場合がございます。
- Smart-telecaster™™ Zao App ユーザーズガイドをご覧いただくには、パソコンがインターネットに接続されていることが必要です。

制約・特記事項

- 『Smart-telecaster™™』は株式会社ソリトンシステムズの著作物であり、これらにかかる著作権、その他権利は株式会社ソリトンシステムズに帰属します。
- その他記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。
- 本製品には森功氏の AES ライブラリが搭載されています。
- 本製品の一部または全部を複製、複製、改変することは、その形態を問わず禁じます。
- 本製品の内容は製品改良のため予告なく変更することがあります。
- 本書に掲載している接続形態はあくまで参考例であり、すべての組み合わせを保証するものではありません。

株式会社ソリトンシステムズ
〒160-0022 東京都新宿区新宿 2-4-3
TEL: (03)5360-3860

「Smart-telecaster™™ Zao App」とは.....	2
システム全体の構成.....	2
ご注意.....	3
制約・特記事項.....	3
目次.....	4
1 インストール	7
1.1 インストール.....	7
1.2 アクセス許可.....	9
1.3 ライセンス登録.....	9
1.4 閉域網設定.....	10
1.5 フローティング表示 (Android のみ).....	10
2 メイン画面	11
(A) ビットレート.....	11
(B) 宛先ボタン.....	11
(C) 宛先表示.....	11
(D) 接続時間.....	11
(E) フレームレート.....	11
(F) フォーカスボタン.....	11
(G) 接続ボタン.....	12
(H) ロックボタン.....	12
(I) カメラ切り替えボタン.....	12
(J) ライトボタン.....	12
(K) バックライトボタン.....	12
(L) 外部カメラ接続ボタン.....	12
(M) 設定ボタン.....	12
(N) ズームボタン.....	12
(O) 音声ミュートボタン.....	12
(P) プレビュー.....	12
3 設定画面	13
3.1 iOS.....	13
(A) 接続認証.....	13
(B) STC Cam 名称.....	13
(C) CH No.....	14
(D) ライセンス登録 (iOS) /ライセンス (Android).....	14

(E)	ビデオ信号方式.....	14
(F)	ビデオエンコード (iOS) /Encoder (Android)	14
(G)	ログ	14
(H)	リモートカメラ WiFi.....	14
3.2	Android.....	15
(A)	接続認証.....	15
(B)	STC Cam 名称.....	15
(C)	ライセンス	16
(D)	ログ	16
(E)	電池の最適化.....	16
(F)	リモートカメラ WiFi.....	16
(G)	CameraAPI.....	17
(H)	内蔵カメラ設定.....	17
(I)	AVC エンコーダ詳細設定.....	17
(J)	HEVC エンコーダ詳細設定.....	17
(K)	著作権.....	17
(L)	マイク音量	18
(M)	CommPost IP アドレス.....	18
4	宛先リスト画面.....	19
(A)	宛先名称.....	19
(B)	IP アドレス.....	19
(C)	現在の宛先.....	19
(D)	宛先の追加.....	19
4.1	宛先情報画面	20
(A)	宛先決定.....	20
(B)	宛先削除.....	20
(C)	編集	20
(D)	宛先リスト.....	20
4.2	宛先入力/宛先編集画面.....	21
(A)	選択	21
(B)	キャンセル.....	21
5	ライブ中継.....	22
5.1	接続.....	22
5.2	切断.....	22
6	外部カメラ接続.....	23
6.1	Canon MM100-WS	23
6.2	UVC カメラ (Android のみ)	26
7	エンコーダ詳細設定 (Android のみ)	27

(A) BR 変更保護 (100 ミリ秒)	27
(B) BR 変更時の KeyFrame 要求間隔 (秒)	27
(C) KeyFrame 発行方式.....	27
8 主な仕様	28

1 インストール

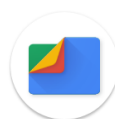
Zao App は Android 端末と iOS 端末で使用することができます。

Android 端末の場合は弊社ダウンロードサイト、もしくは「ZaoCouldView ご契約情報」の QR コードから APK ファイルをダウンロードいただき手動にてインストール、iOS 端末の場合は「App Store」からインストールができます。

1.1 インストール

- Android 版 Zao App をご利用の場合、「ZaoCouldView ご契約情報」の書面に記載されている QR コードから apk ファイルをダウンロードしてください

- 「Files by Google」でのインストールを想定しています。



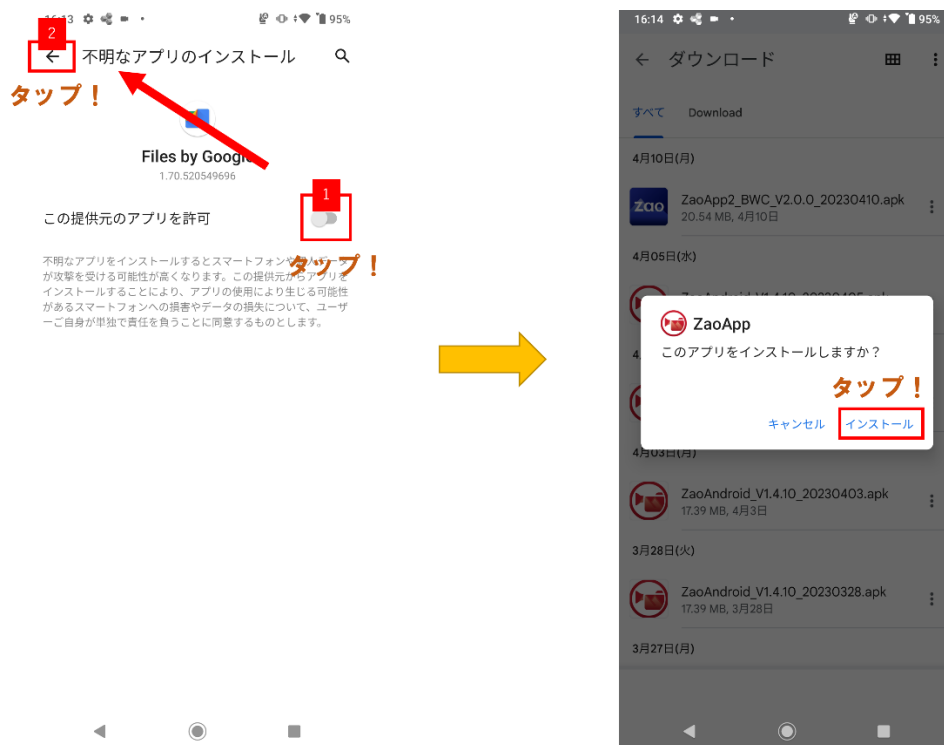
Files

- Files で APK ファイルをダウンロードしたフォルダを開き、APK ファイルを選択します。セキュリティ上の理由から、、、という文言が出るので設定を選択します。

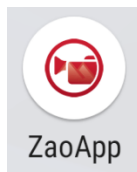


・不明なアプリのインストール画面では「この提供元のアプリを許可」を選択していただき、画面左上の戻るボタンから元の画面に戻ってください。

その後「インストール」を選択することで Zao App がインストールされます。



・以下 Zao App アイコンが出ていればインストール完了です。



1.2 アクセス許可

Zao App の初回起動時は、スマートフォンのカメラ/マイク/写真/位置情報へのアクセス許可が求められます。別途 OS の設定からもアクセス許可が可能です。



図 2 アクセス許可

1.3 ライセンス登録

ライセンス未登録の状態では起動した場合、ライセンス登録画面が表示されます。

ライセンス番号の入力によるライセンスサーバーへの登録が必要です。

- * ライセンス登録が無い状態ではご利用いただけません。
- * バージョンアップの場合は、ライセンス番号の再入力はありません。

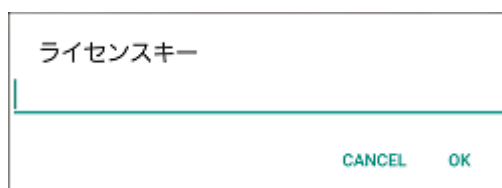


図 3 ライセンス登録画面

1.4 閉域網設定

閉域網設定用のライセンスを登録した場合、CommPost IP アドレス画面が表示されます。
閉域網内のサーバー（CommPost）のサーバーの設定を入力することで利用が可能となります。

図 4 CommPost IP アドレス

1.5 フローティング表示（Android のみ）

アプリケーションのフローティング機能が利用できます。

許可することで、Zao Web Management System からの呼び出しに応じて、自動的にアプリケーションの起動と操作が可能です。

- * 別途、Zao Web Management System のご契約が必要です。
- * iOS はフローティング機能に対応していません。



図 5 フローティング権限の設定

2 メイン画面



図 6 メイン画面

(A) ビットレート

接続中、送信している中継映像の通信量を表示します。

(B) 宛先ボタン

宛先リスト画面が表示されます。

宛先の選択、編集、削除を行うことができます。

* SLAVE MODE では設定できません。

(C) 宛先表示

現在設定されている宛先の名称、もしくは IP アドレスを表示します。

(D) 接続時間

中継中、中継開始時点からの経過時間を表示します。

(E) フレームレート

接続中、送信している中継映像のフレームレートを表示します。

(F) フォーカスボタン

カメラのフォーカスの設定をオート/マニュアルに切り替えます。

オートの場合、フォーカス調整と露出調整が自動で行われます。

マニュアルの場合、マニュアルに切り替えた時点でのフォーカスと露出で固定します。

* ボタンは現在の状態を表示します。

(G) 接続ボタン

選択している宛先に接続を行い、中継を開始します。

ライブ中継の操作については、[ライブ中継](#)をご参照ください。

(H) ロックボタン

画面操作をロックします。ロック状態では、ロックボタンを除く全ての操作が行えません。

ロックボタンを2秒押し続けることで、ロックが解除されます。

- * アイコンは現在の状態を示します。

(I) カメラ切り替えボタン

中継映像のアウトカメラ/インカメラを切り替えます。

(J) ライトボタン

カメラ付属ライトのオン/オフを切り替えます。

(K) バックライトボタン

画面のバックライトのオン/オフを切り替えます。オフにすることでバッテリーの消費を抑えることができます。

(L) 外部カメラ接続ボタン

中継映像の外部カメラ/内部カメラを切り替えます。

- * 外部カメラは、事前にWiFiもしくはUSBによる接続が完了している必要があります。

(M) 設定ボタン

設定画面が表示されます。

(N) ズームボタン

カメラのズーム機能を使用できます。

白いボタンを上下にスワイプすることでズームの倍率を変更できます。

(O) 音声ミュートボタン

中継音声のミュートができます。

- * ボタンは現在の状態を示します。

(P) プレビュー

カメラからの入力映像が表示されます。

3 設定画面

3.1 iOS

完了	設定	Ver.1.0.0.1
接続認証	(A)	設定無し >
STC Cam名称	(B)	設定無し >
CH No.	(C)	1 >
ライセンス登録	(D)	設定無し >
ビデオ信号方式	(E)	NTSC >
ビデオエンコード	(F)	AVC >
ログ	(G)	>
リモートカメラ WiFi	(H)	設定無し >

図 7 設定画面 (iOS)

(A) 接続認証

任意の認証コードを設定できます。

1 桁以上入力された状態では、接続認証機能が有効となります。

- * 接続する際、接続先と同一の認証コードが入力されていない場合、接続できません。
- * 接続認証コードが設定されている場合、認証コードは●で表示されます。



図 8 接続認証設定

(B) STC Cam 名称

任意の名称を入力できます。

入力した名称は、接続先に表示されます。

- * 名称は 15 バイトまで設定できます。16 バイト以上の値を入力した場合、15 バイトまで自動的に STC Cam 名称が削除されます。
- * 全角文字は 1 文字 3~4 バイトとして扱われます。

(C) CH No.

HD View と接続する場合に、接続するチャンネルを設定できます。

チャンネルは 0～4 まで入力できます。

- * 「0」の場合、1 から順に空いているチャンネルが使用されます。
- * 「1～4」に設定した場合でも、チャンネルが使用されている場合、1 から順に空いているチャンネルが使用されます。
- * SLAVE MODE では表示されません。

(D) ライセンス登録 (iOS) /ライセンス (Android)

ライセンスの登録、解除ができます。登録済みの場合、登録されたライセンスキーが表示されます。登録済みの状態で“解除”ボタンを押すことで、ライセンスの登録解除ができます。登録解除したライセンスは、他の端末で登録が可能になります。

- * ライセンス未登録の場合、ご利用いただけません。
- * ライセンス登録により、端末との紐付けが行われます。登録状態では、他端末に同一のライセンスキーはご利用いただけません。

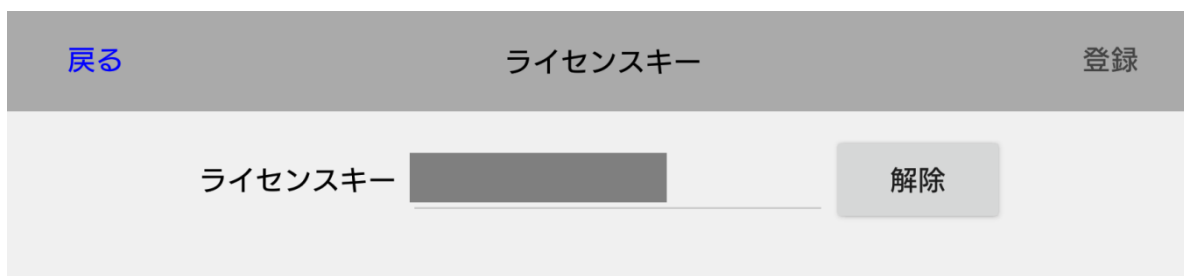


図 9 ライセンス登録画面

(E) ビデオ信号方式

中継する映像の信号方式を設定できます。“NTSC”と“PAL”のいずれかを選択できます。

- * SLAVE MODE では表示されません。

(F) ビデオエンコード (iOS) /Encoder (Android)

映像の中継を AVC (H.264) と HEVC (H.265) のどちらで行うか選択できます。

- * SLAVE MODE では表示されません。
- * AVC に設定した場合、HD View および HD View Single のアプリケーション上には中継映像が表示されません。

(G) ログ

アプリケーションのログを確認できます。

(H) リモートカメラ WiFi

外部カメラの接続設定ができます。

設定については外部カメラ接続をご参照ください。

3.2 Android

戻る	設定	Ver 1.4.10
接続認証	A	設定無し
STC Cam名	B	設定無し
ライセンス	C	502417508231
ログ	D	
電池の最適化	E	有効
リモートカメラ WiFi	F	設定無し
CameraAPI	G	Camera2
内蔵カメラ設定	H	
AVCエンコーダ詳細設定	I	
HEVCエンコーダ詳細設定	J	
著作権	K	
マイク音量	L	
CommPost IP アドレス	M	設定済み

図 10 設定画面(Android)

(A) 接続認証

任意の認証コードを設定できます。

1 桁以上入力された状態では、接続認証機能が有効となります。

- * 接続する際、接続先と同一の認証コードが入力されていない場合、接続できません。
- * 接続認証コードが設定されている場合、認証コードは●で表示されます。

接続認証	設定無し	接続認証	●●●●●●●●●●
------	------	------	------------

図 11 接続認証設定

(B) STC Cam 名称

任意の名称を入力できます。

入力した名称は、接続先に表示されます。

- * 名称は 15 バイトまで設定できます。16 バイト以上の値を入力した場合、15 バイトまで自動的に STC Cam 名称が削除されます。
- * 全角文字は 1 文字 3~4 バイトとして扱われます。

(C) ライセンス

ライセンスの登録、解除ができます。登録済みの場合、登録されたライセンスキーが表示されます。登録済みの状態で“解除”ボタンを押すことで、ライセンスの登録解除ができます。登録解除したライセンスは、他の端末で登録が可能になります。

- * ライセンス未登録の場合、ご利用いただけません。
- * ライセンス登録により、端末との紐付けが行われます。登録状態では、他端末に同一のライセンスキーはご利用いただけません。

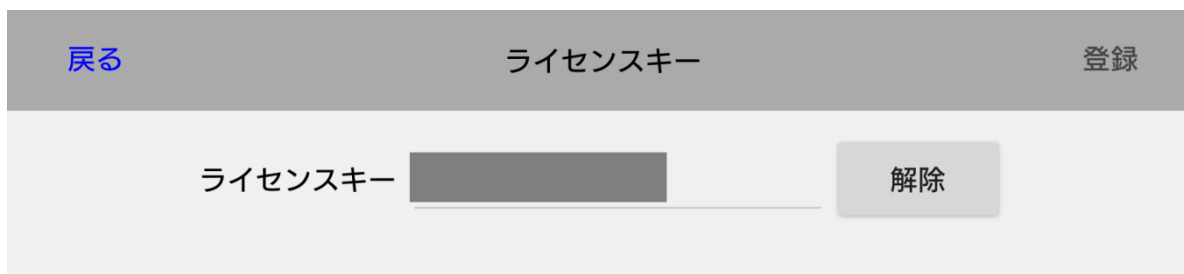


図 12 ライセンス登録画面

(D) ログ

アプリケーションのログを確認できます。

(E) 電池の最適化

端末のバックグラウンド通信を許可します。許可することで、他のアプリケーションの動作時や端末のロック状態でも Zao Web Management System との通信を行います。

- * 映像中継を継続する機能ではありません。バックグラウンド状態では映像中継が停止します。
- * iOS では表示されません。

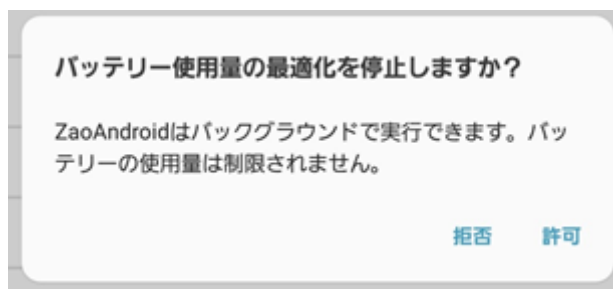


図 13 電池の最適化

(F) リモートカメラ WiFi

外部カメラの接続設定ができます。

設定については外部カメラ接続をご参照ください。

(G) CameraAPI

端末内の使用する Camera API を指定できます。

複数の API が使用できる端末において、動作上問題がある場合に手動で切り替えを行うことができます。

(H) 内蔵カメラ設定

手振れ補正の ON/OFF を切り替えることができます。

(I) AVC エンコーダ詳細設定

AVC エンコーダ使用時のエンコード設定を変更することができます。

戻る		AVCエンコーダ詳細設定
BR変更保護 (100ミリ秒)		0
BR変更時のKeyFrame要求間隔 (秒)		0
KeyFrame発行方式		自動
KeyFrame間隔 (秒)		10
初期状態に戻す		

図 14 AVC エンコーダ詳細設定

(J) HEVC エンコーダ詳細設定

HEVC エンコーダ使用時のエンコード設定を変更することができます。

戻る		HEVCエンコーダ詳細設定
BR変更保護 (100ミリ秒)		0
BR変更時のKeyFrame要求間隔 (秒)		0
KeyFrame発行方式		自動
KeyFrame間隔 (秒)		10
初期状態に戻す		

図 15 HEVC エンコーダ詳細設定

(K) 著作権

使用されているライブラリの著作権が表示されます

(L) マイク音量

マイクの音量設定をすることができます。

本体及びヘッドセットのマイク音量を調整することができます。

受信側での音量調整に用いることができます。

戻る		マイク音量	
本体			3
ヘッドセット			5

図 16 マイク音量

(M) CommPost IP アドレス

閉域網内のサーバー（CommPost）のサーバーの設定を入力することで利用が可能となります。

* 閉域網対応のライセンスが入力されている場合のみ表示されます。

戻る		CommPost IP アドレス		登録	
プライマリIPアドレス:					
プライマリポート番号:					
プライマリREST APIポート番号:					
セカンダリIPアドレス:					
セカンダリポート番号:					

図 17 CommPost IP アドレス

4 宛先リスト画面



図 18 宛先リスト画面

(A) 宛先名称

設定されている宛先の名称です。任意の名称を設定できます。
タップすることで、宛先情報画面を表示します。

(B) IP アドレス

設定されている接続先の IP アドレスが表示されます。
タップすることで、宛先情報画面を表示します。

(C) 現在の宛先

現在、設定されている宛先です。宛先リストの右端に✓が表示されます。

(D) 宛先の追加

+をタップすることで、宛先入力画面を表示します。

4.1 宛先情報画面



宛先リスト 宛先情報 編集

IPアドレス 192.168.1.2

宛先の名称 Address_2

A 宛先決定

B 宛先削除

図 19 宛先情報画面

(A) 宛先決定

表示している宛先を、現在の宛先として設定します。
宛先リストに戻ります。

(B) 宛先削除

表示している宛先を、宛先リストから削除します。
宛先リストに戻ります。

(C) 編集

宛先編集画面を表示します。

(D) 宛先リスト

宛先リストに戻ります。

4.2 宛先入力/宛先編集画面

宛先入力	
IPアドレス	192.168.1.3
宛先の名称	Address_3

図 20 宛先入力画面

宛先編集	
IPアドレス	192.168.1.2
宛先の名称	Address_2

図 21 宛先編集画面

(A) 選択

入力した宛先を登録し、現在の宛先に設定して、宛先リストに戻ります。

(B) キャンセル

入力した宛先を破棄して、宛先リストに戻ります。

5 ライブ中継

ライブ中継では、カメラで撮影している映像と音声を宛先に送信できます。

現在の状態は、接続ボタンの形状で確認できます。

- * SLAVE MODE での動作時、Zao Web Management System のご契約状態によっては、端末上から接続/切断操作ができない場合があります。



図 22 接続ボタン（待機中）



図 8 接続ボタン（中継中）

5.1 接続

1. 宛先表示に、接続先の名称もしくは IP アドレスが表示されていることを確認します。
2. 接続ボタンをタップすると、中継が開始されます。
3. 中継が開始されると、接続時間がカウントアップされます。

5.2 切断

1. 接続ボタンをタップします。
2. 中継切断を確認するポップアップが表示されます。
3. “はい”をタップすることで、中継を切断できます。



図 23 切断確認のダイアログ

6 外部カメラ接続

スマートフォンに WiFi もしくは USB で外部のカメラを接続することで、外部カメラを中継映像として利用できます。

- * WiFi と USB 双方に外部カメラが接続されている場合、USB が優先されます。
- * 映像のみ中継されます。音声はスマートフォンのものを使用します。

6.1 Canon MM100-WS

Canon MM100-WS を WiFi 経由でスマートフォンに接続し、映像を中継します。

- * MM100-WS との接続中は、WiFi を中継映像の通信経路として利用できません。
- * 映像のみ中継されます。音声はスマートフォンのものを使用します。

MM100-WS は WiFi モードに移行すると、標準でアクセスポイントとして動作します。

Zao App for iOS からテザリング設定を流し込むことで、MM100-WS をアクセスポイントから子機に変更し、端末に WiFi テザリングで接続します。

- * MM100-WS の SSID/パスワードは初期値とは異なる値での運用を推奨しているため、手順 3 において SSID/パスワードの変更を行います。
- * 手順 1～3 は初回設定時の手順です。同一の端末および MM100-WS において、2 回目以降の接続の場合、手順 4 から行ってください。



図 24 MM100-WS 接続イメージ

1. MM100-WS を初期化する
MM100-WS を起動し、本体設定と WiFi 設定を初期化します。
2. MM100-WS を WiFi モードで起動する
MM100-WS を起動し、WiFi モードに変更します。
 - * 手順 2 の後は、iOS/Android 端末から MM100-WS に WiFi 接続せず、手順 3 に進んでください。

3. iOS/Android OS の WiFi テザリング設定を MM100-WS に流し込む

iOS/Android OS の WiFi テザリング設定画面から、テザリングを ON にした場合に有効となる SSID/パスワードを確認します。

Zao App を起動し、メニューの"リモートカメラ"に移動します。

テザリングの SSID/パスワードを入力し、"適用"ボタンをタップすることで、初期化された MM100-WS に自動的に接続します。

接続後、MM100-WS の WiFi をクライアントモードに変更し、接続先として入力した SSID/パスワードが登録されます。

- * "適用"ボタンをタップするまでは、iOS/Android OS の **WiFi テザリングは OFF の状態のまま**進んでください。



図 25 外部カメラ接続設定画面 (iOS)



図 26 外部カメラ接続設定画面 (Android)

4. iOS/Android OS のWiFi テザリングを ON にし、MM100-WS を再起動する
手順 3 での設定流し込みの後、iOS/Android OS のWiFi テザリングを ON にします。
MM100-WS を再起動し、WiFi モードにすることで、子機として iOS/Android OS とテザリング接続されます。



図 27 MM100-WS 接続イメージ図 2

5. Zao App に映像を取り込む
Zao App の外部カメラ接続ボタンをタップし、カメラを切り替えることができます。
* 中継中にカメラの切り替えはできません。

端末と MM100-WS が切断された場合、以下のエラーダイアログが表示されます。
ダイアログ上で“はい”をタップすることで、再接続が可能です。

- * “はい”をタップしても再接続されない場合、WiFi 接続に異常がある可能性があります。
端末、MM100-WS をそれぞれ再起動し、手順 4 からやり直してください。



図 28 MM100-WS 切断時のエラーダイアログ

6.2 UVC カメラ (Android のみ)

Android OS 端末に限り、UVC (USB Video Class) に対応したカメラを接続することで、外部カメラとして利用できます。

* 映像のみ使用されます。音声はスマートフォンのものを使用します

接続には以下の条件を満たす必要があります。

- i. Android 端末、OS、およびケーブルが USB OTG (On-the-Go) に対応していること。また、機能が有効になっていること。
- ii. UVC カメラが MJPEG もしくは YUV フォーマットをサポートしていること。
* どちらにも対応している場合、MJPEG が優先されます。
- iii. 解像度が FHD、HHD、VGA のいずれかをサポートしていること。

1. UVC カメラを接続する

Android 端末に UVC カメラを接続します。

2. Zao App に UVC カメラへのアクセスを許可する

Android OS が UVC カメラを認識すると、初回のみアプリケーションに対するアクセス許可のポップアップが表示されます。

OK ボタンをタップすることで、Zao App に UVC カメラのアクセスが許可され、映像を取り込めるようになります。



図 29 UVC カメラアクセス許可ポップアップ

アクセスが許可された UVC カメラを接続/切断した場合、Zao App 上で通知が表示されます。



図 30 UVC 接続/切断時の通知

3. Zao App に映像を取り込む

Zao App の外部カメラ接続ボタンをタップし、カメラを切り替えることができます。

* 中継中にカメラの切り替えはできません。

7 エンコーダ詳細設定（Android のみ）

端末からの入力映像の詳細な設定変更ができます。

中継映像が安定しない場合、設定を変更することで改善する可能性があります。

- * 端末に対する設定を変更するものであり、中継の設定を変更するものではありません。
- * AVC（H.264）、HEVC（H.265）それぞれで設定ができます。
- * iOS では表示されません。

戻る	AVCエンコーダ詳細設定	
BR変更保護（100ミリ秒）	A	0
BR変更時のKeyFrame要求間隔（秒）	B	0
KeyFrame発行方式	C	自動
KeyFrame間隔（秒）	D	10
初期状態に戻す	E	

図 31 エンコーダ詳細設定画面

(A) BR 変更保護（100 ミリ秒）

ビットレートの指定する最低間隔を 100 ミリ秒単位で指定します。

設定値 x 100 ミリ秒は、ビットレートの指定ができないよう保護します。

設定値が 0 の場合、保護間隔なしになります。

(B) BR 変更時の KeyFrame 要求間隔（秒）

キーフレーム要求を行う最低間隔を指定します。

設定値 x 秒は、キーフレームの取得ができないよう保護します。

設定値が 0 の場合、保護間隔なしになります。

(C) KeyFrame 発行方式

キーフレームを発行するための方法を指定します。

自動：端末が自動でキーフレームを発行します。

手動：端末に対してキーフレーム要求を発生させ、キーフレームを発行します。

(D) KeyFrame 間隔（秒）

キーフレームの発行間隔を指定します。1~10 秒の間で指定できます。

- * KeyFrame 発行方式の“自動”、“手動”に関わらず適用されます。

(E) 初期状態に戻す

エンコーダ詳細設定の設定値を初期値に戻します。

8 主な仕様

表 1 主な仕様

項目		内容
主な機能		ライブ中継（映像片方向、音声双方向）
接続可能製品		Smart-telecaster™ HD View Smart-telecaster™ HD View Single Smart-telecaster™ Zao Cloud View
通信	適用回線	Cellular、WiFi
	エラー訂正	ARQ、パケットソート
	プロトコル/ポート	RASCOW: UDP 31115~31118
	暗号機能	AES256bit
	接続認証	パスフレーズ（最大 30 文字）
	無通信限界	最大 30 秒
映像	符号化方式	H.264 H.265 Main Profile
	ビットレート	16kbps~5Mbps
	フレームレート	5~29.97fps
音声	符号化方式	Vorbis
	チャンネル	Stereo/Mono×1ch
	サンプリング	8kHz、11.05kHz、16kHz、22.05kHz、48kHz
動作環境	iOS	iPhone 8 以上 iOS 12.0 以上
	Android	Android OS 6.0 以上

よくあるお問い合わせは、下記ホームページをご活用ください。

<http://www.soliton.co.jp/stc/>